

# 衆議院内閣委員会ニュース

平成 20.6.11 第 169 回国会第 22 号

6 月 11 日、第 22 回の委員会が開かれました。

1 内閣の重要政策に関する件、栄典及び公式制度に関する件、男女共同参画社会の形成の促進に関する件、国民生活の安定及び向上に関する件及び警察に関する件

・泉国務大臣（国家公安委員会委員長、食品安全担当大臣）、岸田国務大臣（科学技術政策担当、国民生活担当、規制改革担当、消費者行政推進担当大臣）、大田国務大臣（経済財政政策担当大臣）、今村農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

## 木原誠二君（自民）

- ・大田国務大臣は、中小企業の景況感についてどのように認識しているのか。また、中小企業の景況感を踏まえ、政府はどのような経済政策、経済運営を行っていくのか。
- ・中長期的な経済対策として、日本企業の海外進出や、輸出振興、海外留学などを国が支援し、「外に出て行く日本」というメッセージを示すべきと考えるがいかがか。
- ・環境や人材など様々な制約がある中、今後の経済対策では、高齢者の資産や年金資金の運用強化など、ストックを有効に活用する必要があると考えるがいかがか。

## 大畠章宏君（民主）

- ・秋葉原無差別殺傷事件のほか、近年、我が国では無差別殺人事件が続発しており、内外で治安に対する不安の声が聞こえる。こうした事件について、警察ではどのような心構えで対処しようとしているのか。
- ・警官に取り押さえられた青年が急死した佐賀市の事件については、遺族から警官の過剰な取り押さえが原因との訴えがある。真相究明に努力してほしいが泉国家公安委員長の見解を伺いたい。
- ・内需拡大のベースは国民の気持ちであり、未来への安心感が持てる必要がある。「骨太の方針 2008」では、福田内閣総理大臣の理念である「自立と共生」をどのように織り込んでいくのか、大田国務大臣の見解を伺いたい。

## 吉井英勝君（共産）

- ・1,000 平方キロの土地に太陽光発電を設置したとき、その発電量はどのくらいになるのか。また、設置費用はいくらかかるのか。
- ・原子力発電と比較すると太陽光発電の方がコストがかからないと試算しているが、どうなのか。
- ・福田内閣総理大臣のスピーチ（「低炭素社会・日本」をめざして）で言及している、太陽光発電の導入量目標は、政府の方針なのか。また、どのような手法でその目標を達成するのか。

## 吉良州司君（民主）

- ・秋葉原無差別殺傷事件のような事件において、被害の拡大を防ぎ、被害を最小限に抑えるために、警察官の銃の使用法も含めた対応策を早期に確立する必要があると考えるが、泉国家公安委員長の所見を伺いたい。
- ・秋葉原無差別殺傷事件で使用されたような刃物等について何らかの規制をする必要があると考えるが、銃刀法の改正などによりこれを規制する考えはあるのか。
- ・英国系の投資ファンド T C I による「パワー」の株式買い増しに対して政府は外為法に基づく中止命令を出したが、外資規制の在り方との関係も含めて大田国務大臣の所見を伺いたい。